企業の皆さまへ

2025年大阪・関西万博会期中における円滑な交通の実現にご協力をお願いします！

① 万博には多くの人が来場します！

➡詳細はP.2,3

1日あたりの来場者数

約22.7万人※1

来場者による交通手段の利用内訳

鉄道 約12.9万人※2　道路 約9.8万人※3

それらに伴い、会場周辺や大阪市内等の主要駅周辺へ、人流と物流の集中が想定

※1：日来場者数の上位1割平均　※2：Osaka Metro中央線を利用する来場者数　※3：駅シャトルバス等、自家用車等を利用する来場者数

② 何も取組をおこなわないと・・・

➡詳細はP.4,5

一部の鉄道や道路で来場者による万博交通と通勤や物流等の一般交通が1箇所へ集中し、混雑の発生が想定

Osaka Metro中央線
混雑率
70% → 140%
2倍

※平日8時から10時台にOsaka Metro中央線の弁天町から朝潮橋間において

満員電車

交通渋滞

阪神高速
渋滞最大
約2km
延伸

※平日7時から10時台に阪神高速 13号東大阪線において

③ これらの交通混雑が企業活動等へ影響を与える可能性があります

➡詳細はP.6

鉄道の場合

取組なし
- 現在の出社率を継続　等
- 駅ホーム等の安全性や定時運行に支障　等
- 利用したい時間の列車に乗れない　等

取組あり
- 在宅勤務等を推進し、移動量を削減　等
- 駅ホーム等の安全性や定時運行が確保　等
- 予定通りの時間の電車を利用　等

道路の場合

取組なし
- 混雑箇所を避けず経路を変更しない
- 既存の渋滞が悪化等
- 目的地への到着が遅れる　等

取組あり
- 混雑区間を避けた経路の変更等を推進　等
- 既存の渋滞が悪化しない　等
- 迂回により目的地へ予定どおりの到着　等

これらのリスクを回避することで、
企業活動等への影響を最小限に抑制

④ 円滑な交通の実現に、企業の皆さまのご協力をお願いします！

➡詳細はP.8

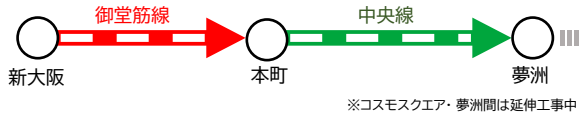
万博期間中の円滑な万博来場者輸送と都市活動の両立を目指すため、一般交通の抑制や分散、平準化の取組にご協力いただく企業「万博TDMパートナー」を募集しています。

(1)会場アクセス

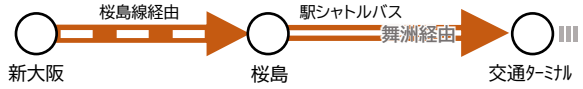
● 万博会場への主要なアクセスルートは鉄道(Osaka Metro中央線)と道路(舞洲経由)です

1. 3つの主要ルート

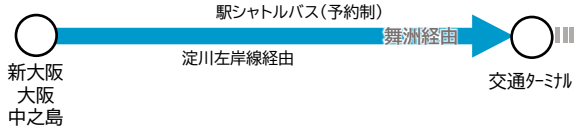
① Osaka Metro 中央線(鉄道)



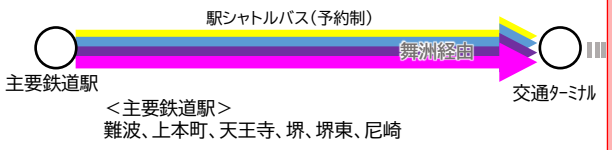
② JR桜島線(鉄道＋駅シャトルバス)



③ 淀川左岸線(2期)
(新大阪駅、大阪駅等発の駅シャトルバス)

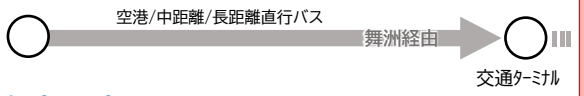


2. 主要鉄道ターミナルからの駅シャトルバス

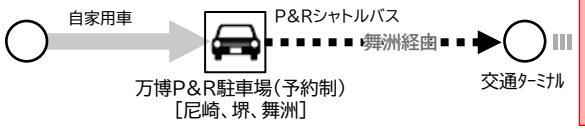


3. 空港ターミナルからの直行バス

4. 中距離直行バス・長距離直行バス

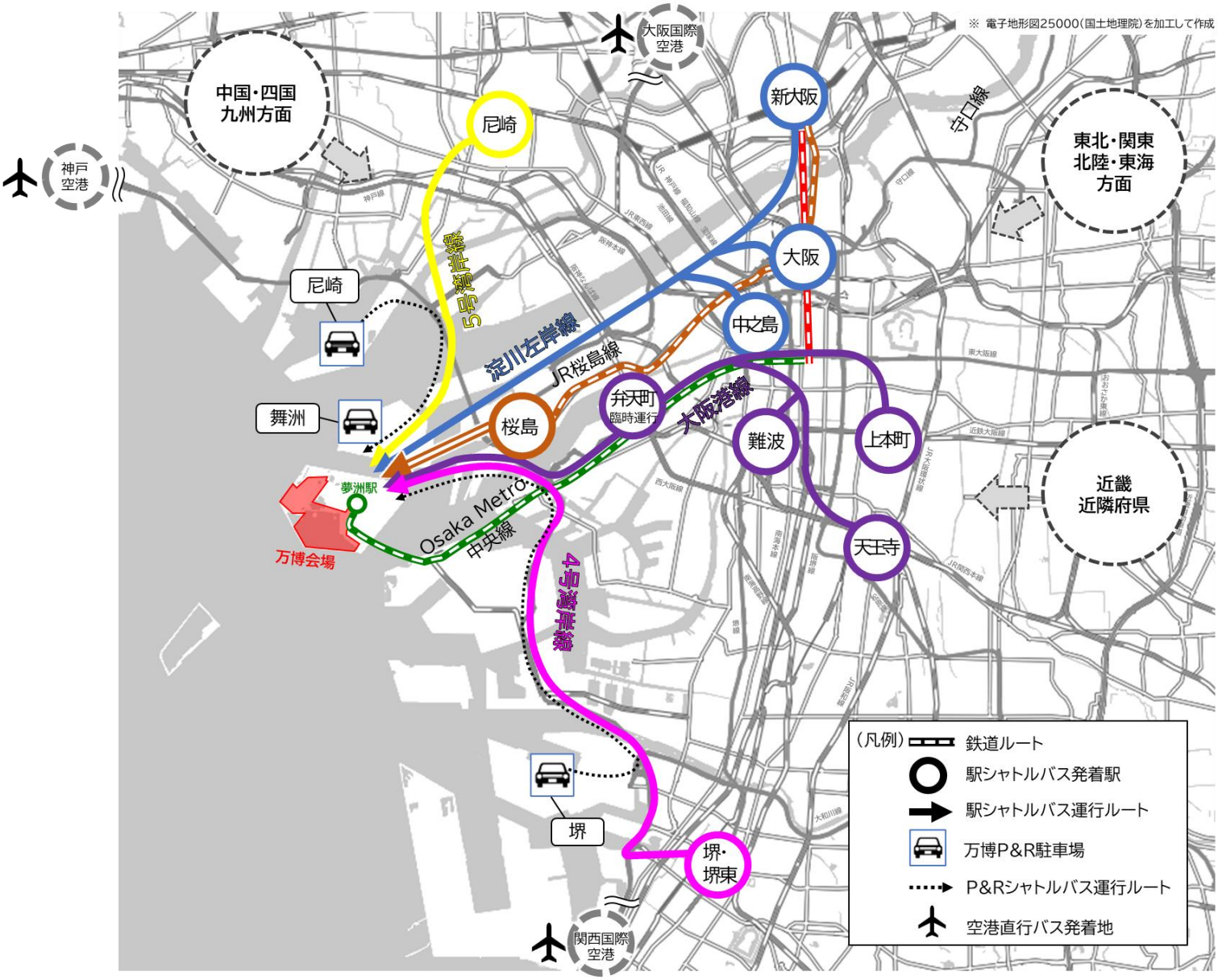


5. 自家用車利用



万博会場

- 原則として電車・バスなどの公共交通機関の利用を呼びかけ
- やむを得ず自家用車を利用される場合は、万博P&R駐車場の利用を呼びかけ



(2)会場の混雑予測

①万博会期中における会場の混雑予測

- 開催期間は184日間(2025年4月13日～10月13日)です
- 会場が混雑する期間は、修学旅行シーズンの6月や駆け込み需要のある8月のお盆以降などと予測しています
- 特に会期終盤の10月の約2週間は非常に混雑すると予測しています

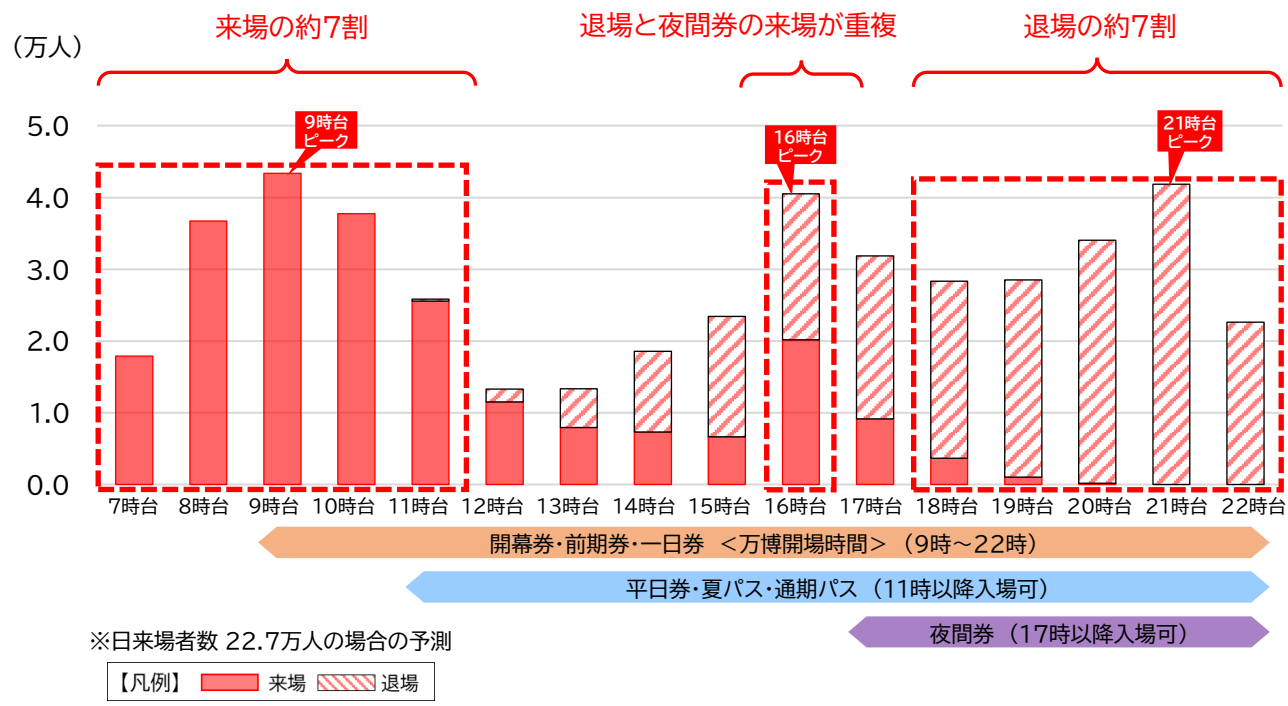
会場混雑 ＼ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計 上段:日数 下段:割合
	●開幕(4/13)	GW		夏	休 お盆 み	●敬老の日 ●秋分の日	●閉幕(10/13)	
非常に混雑 約20万人/日 以上								8日 (7%)
混 雑 約14万人/日 以上								51日 (44%)
やや混雑 約14万人/日 未満		※1		※2				56日 (49%)
							合計 上段:日数 下段:割合	115日 (100%)

※ 土日祝及びゴールデンウィークとお盆期間に相当する日数を除いた平日のみで整理

＜予測の考え方＞
※1（開幕～5月） 会期前半は過去の万博傾向から、来場者が多くないと想定
※2（7月～お盆） 修学旅行の需要が一段落し、暑い時期ということもあり、一般の来場者需要も減少すると想定

② 1日の時間別の来退場の予測

- 来場は午前中に約7割、退場は18時以降に約7割と予測しています
- 夕方16時には、退場と夜間券の来場が重なるピークの発生を予測しています

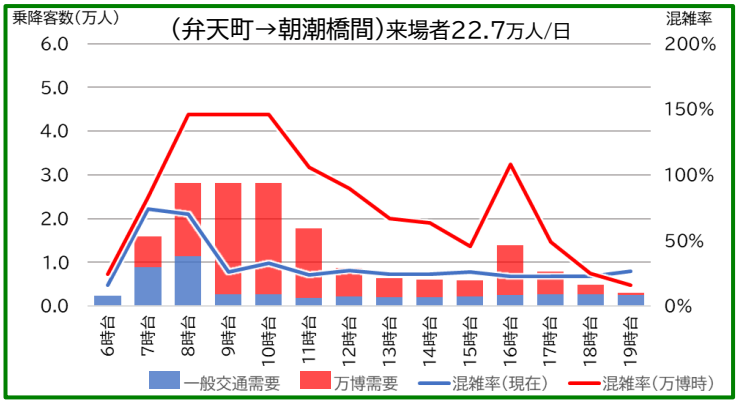


(3)想定される主な混雑　＜鉄道・来場方向＞

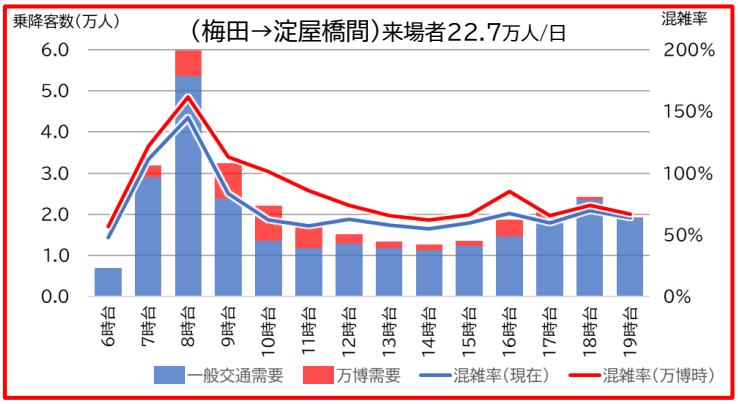
退場方向の予測は来場者輸送具体方針(アクションプラン)第4版に掲載

- Osaka Metro 中央線・御堂筋線に万博交通の集中が予想されます
- このうち、Osaka Metro 中央線(弁天町～コスモスクエア間)は、来場者が20万人を超える日において、平日朝ピーク時に大変混雑すると予測しています

❶ Osaka Metro 中央線の混雑予測



❷ Osaka Metro 御堂筋線の混雑予測



◆ 朝ピーク時の混雑率

約70%(現在) ➡ 何も取組しない場合 約140%(万博時)

ピーク時16本/時間　　ピーク時 24本/時間 に増便

◆ 朝ピーク時の混雑率

約140%(現在) ➡ 何も取組しない場合 160%(万博時)

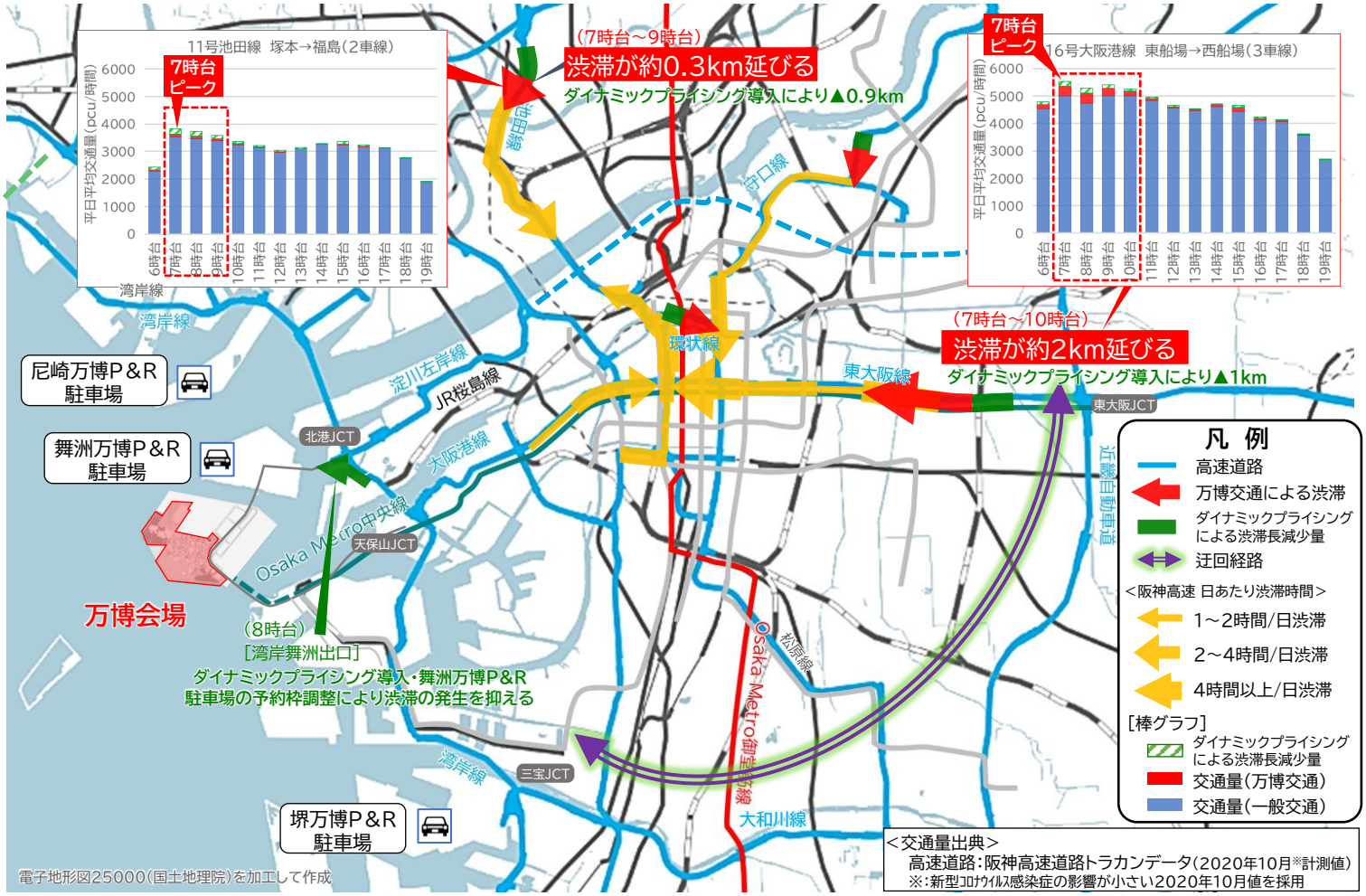
ピーク時27本/時間

※Osaka Metroより2019年データ提供、博覧会協会で推計

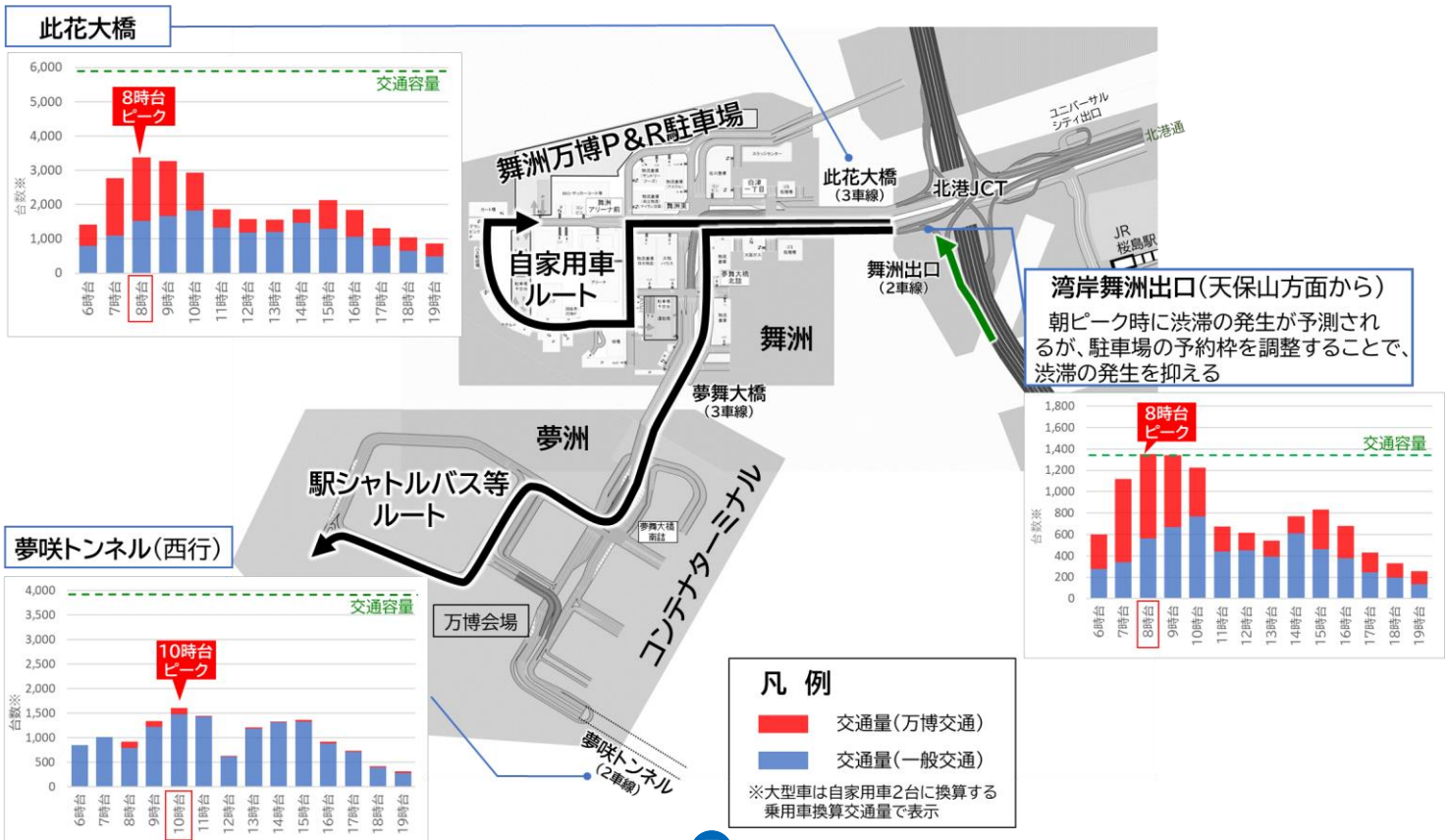
(4)想定される主な混雑　＜道路・来場方向＞

退場方向の予測は来場者輸送具体方針(アクションプラン)第4版に掲載

- 万博P&R利用料金にダイナミックプライシングを導入し需要の平準化を図りますが、阪神高速道路池田線、東大阪線は、平日午前を中心に交通量が増加し、現在より渋滞の増加が予測されます



- 湾岸舞洲出口～会場までの一般道路は午前を中心に駅シャトルバス等や自家用車等が増加します



(5)交通混雑緩和(TDM)により達成を目指す目標

鉄道

Osaka Metro中央線 **混雑率120%**

大阪圏の主要路線における平均混雑率である120%の達成を目指す

道路

阪神高速の渋滞長 **通常時の最大を超えない**

万博交通により更に伸びることがないことを目標とし、その達成を目指す

(6)企業の皆さまにご協力頂きたいこと [交通円滑化に向けた取組]

移動量・配送量を削減

〈目的〉

万博会場が混雑する期間※に、会場周辺等で、移動量等を削減する取組により、鉄道や道路での交通混雑を緩和

※P.3を参照

〈主な取組メニュー〉

- テレワーク
- 在宅勤務
- オンライン会議の推進
- 共同配送
- イベント開催場所・時期の変更　等

混雑時期・時間帯を回避

〈目的〉

万博会場が混雑する期間や来退場のピーク時間帯※を避けた取組により、鉄道や道路での交通混雑を緩和

※P.3を参照

〈主な取組メニュー〉

- 時差出勤
- フレックスタイム
- 商談・打合せ時間の調整
- リードタイム(納品時期・時間)の変更
- 配送時間の変更　等

混雑場所・ルートを回避

〈目的〉

Osaka Metro中央線や阪神高速道路等の混雑区間※を避けた取組により、鉄道や道路での交通混雑を緩和

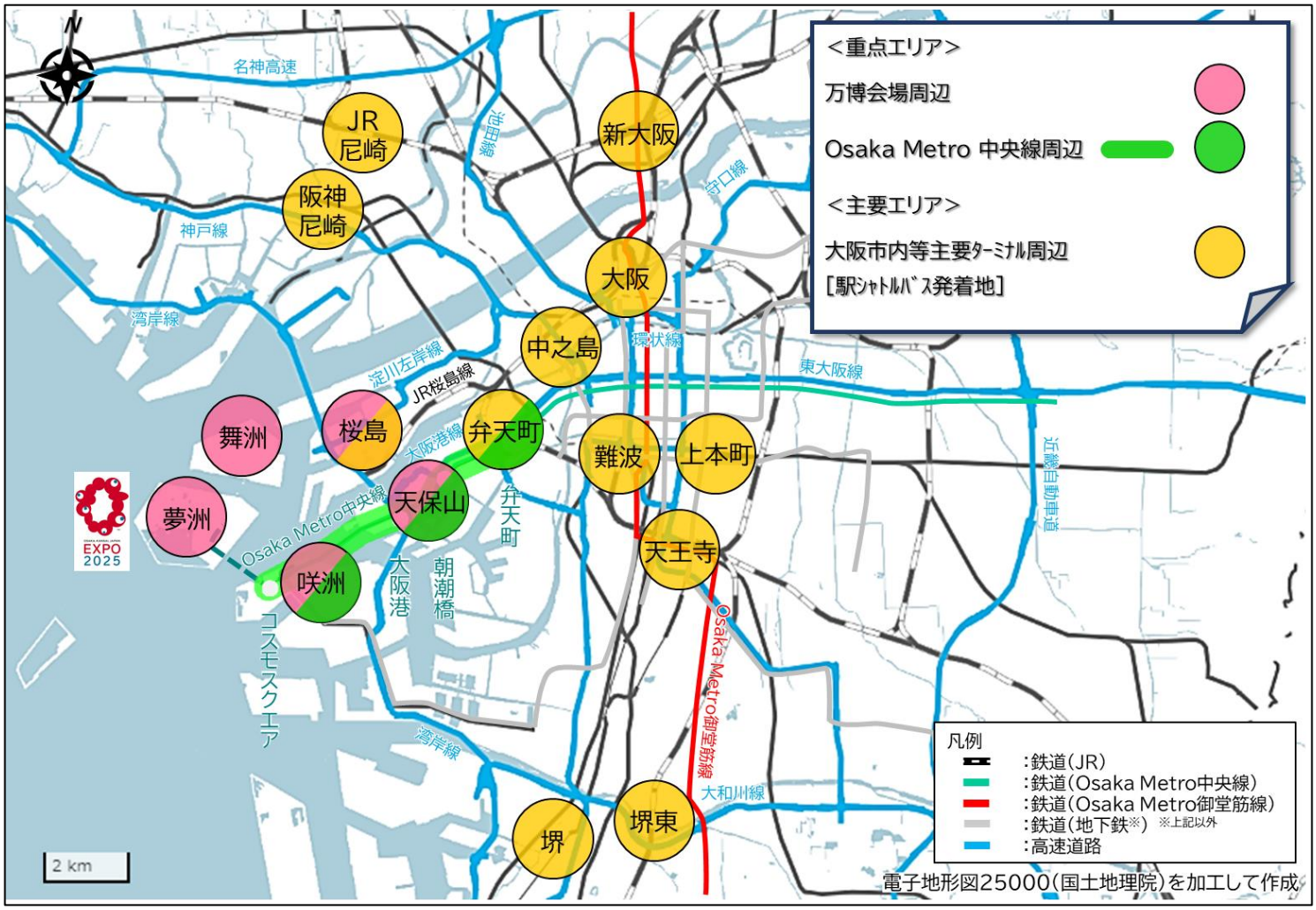
※P.4及びP.5を参照

〈主な取組メニュー〉

- 通勤経路の変更(混雑区間を迂回)
- 配送経路の変更
- 影響の低いエリアにある倉庫の活用　等

(7)エリアや期間によるメリハリ付け （交通円滑化推進会議による取組）

- 来場者等により、人流・物流が集中し、混雑が予想される会場周辺、駅シャトルバス発着地周辺地域等のエリアについて、重点エリア・主要エリアと位置づけ、メリハリを付けた取組を実施



- 重点エリア・主要エリア等のエリアの特性に応じた、ご協力の呼びかけを実施

エリアの区分		目的	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
			●開幕(4/13) GW				お盆 夏休み	●敬老の日 ●秋分の日	●閉幕(10/13
重点エリア	万博会場周辺	会場アクセスバスの定時性確保							
重点エリア	Osaka Metro 中央線周辺	来場者輸送力の確保							
主要エリア	大阪市内 主要ターミナル周辺	駅シャトルバスの定時性確保							
その他エリア（大阪府全域を目安）		来場者輸送と社会経済活動の両立							

凡例　強く呼びかける　呼びかける　準備呼びかけ

- エリアに応じた呼びかけの内容については、企業ヒアリング等を通じて、現実的な具体策を検討

「万博TDMパートナー」の登録をご検討ください！

ご登録いただいた方々には、万博期間中の交通情報や他の登録企業の取組事例を、メールマガジン等にてご提供いたします。

万博TDMパートナーとは

「2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議」で呼びかける、万博期間中の円滑な**万博来場者輸送と都市活動の両立をめざす**ため、一般交通の抑制や分散、平準化の取組にご協力していただく企業の皆さまです。

MERIT 登録のメリット

事前の備えにお役立ち

- プッシュ型で情報が届きます
  会期中の混雑情報、説明会の案内 等

企業イメージが向上

- 取組がHPで公表されます
- 登録証を掲示できます

SDGsの実現に貢献

- 住みやすいまちに 等

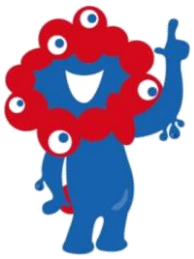
TDMとは

鉄道や道路利用者による交通発生源の調整や時間・経路の変更など、交通行動の変更を促して、発生交通量の抑制や集中の平準化など、「交通需要の調整」を行うことにより、交通混雑を緩和していく取組をいいます。

TDM（Transportation Demand Management：交通需要マネジメント）

2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議

会長	大阪府知事
会長代行	大阪市長
副会長	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事務総長
委員	公益社団法人関西経済連合会 会長
	大阪商工会議所 会頭
	一般社団法人関西経済同友会 代表幹事
協力委員	経済産業省 近畿経済産業局長
	国土交通省 近畿地方整備局長
	国土交通省 近畿運輸局長
	関西鉄道協会 会長
	近畿バス団体協議会　会長



万博TDMパートナー登録制度 専用HP
https://www.city.osaka.lg.jp/banpakusuishin/page/0000618137.html

万博TDM　検索

登録はこちら

お問い合わせ先［事務局］

○交通円滑化・TDMの推進及び「万博TDMパートナー」に関すること

大阪府・大阪市万博推進局整備調整部　TEL 06-6690-7731

受付時間：月曜日から金曜日（祝日を除く）9:00から18:00

※「2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議」https://www.pref.osaka.lg.jp/bampaku suishin/2025kotsuenkatuka/index.html#!

○万博交通アクセスに関すること及び交通円滑化・TDMの推進に関すること

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会交通局交通部　TEL 0570-200-066

（大阪・関西万博 総合コンタクトセンター）

受付時間：月曜日から金曜日（祝日を除く）9:00から17:00

※「大阪・関西万博 来場者輸送具体方針（アクションプラン）第4版」https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240719-02/

2024年7月作成